

平成28年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	アト秒精度の超高速コヒーレント制御を用いた量子多体ダイナミクスの探求
研究代表者	大森 賢治
科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見	<p>本研究は、極低温の「リュードベリ原子集団」に対して、空間変調器を用いた原子配列の制御とアト秒精度のコヒーレント制御技術とを組み合わせた研究により、量子多体系のダイナミクス、量子-古典境界の解明、更には超高速量子シミュレータへの展開に迫ろうとするチャレンジングで独創的な提案である。応募者が独自に開発した極低温技術とコヒーレント制御技術を組み合わせた独創的な研究の展開と、海外の理論研究者との連携により、大きな研究成果が期待できることから、特別推進研究として推進することが適当と考えられた。</p>